

2018年12月期
第2四半期決算説明会

2018年8月7日
藤田観光株式会社
(証券コード：9722)

本日の説明内容（目次）

【Ⅰ】2018年12月期第2四半期業績	P1	【Ⅲ】通期業績予想	P10
1.上期損益計算書	P2	1.通期予想数値（セグメント別）	P11
2.上期貸借対照表・キャッシュフロー計算書	P3	2.通期予想数値（連結）	P12
3.セグメント別上期売上高	P4	【Ⅳ】下期セグメント別施策および現状について	P13
4.セグメント別上期営業利益	P5	1.セグメント別下期施策（WHG事業）	P14
【Ⅱ】セグメント別上期状況	P6	2.セグメント別下期施策（リゾート事業）	P15
1.セグメント別状況(WHG事業)	P7	3.セグメント別下期施策 （ラグジュアリー＆バンケット事業）	P16
2.セグメント別状況(リゾート事業)	P8	4.インバウンドの当社状況と施策	P17
3.セグメント別状況 （ラグジュアリー＆バンケット事業）	P9	5.ニーズの多様化に対応する新しい取組み	P18
		参考資料	P19～20

【 I 】 2018年12月期第2四半期業績

上期損益計算書

前年比減収減益（経常利益ベース）となるも、当初予想利益を上回る

単位：億円	2018/12	2017/12	前年比	2018/12	予想比
	第2Q実績	第2Q実績		第2Q予想	
売上高	335.9	338.1	▲ 2.2	341.0	▲ 5.0
営業利益	▲ 0.6	1.5	▲ 2.2	▲ 2.0	1.3
減価償却費等負担前営業利益	27.5	29.2	▲ 1.7	28.0	▲ 0.4
経常利益	▲ 0.2	2.5	▲ 2.8	▲ 2.0	1.7
親会社株主に帰属する当期純利益	▲ 0.3	▲ 5.9	5.6	▲ 2.0	1.6

上期貸借対照表・キャッシュフロー計算書

客室改装や新規開業等の設備投資を継続

単位：億円、%		2018/12 第2Q実績	前期末	前期末比
総	資産	1,032.6	1,073.6	▲ 40.9
純	資産	251.1	276.3	▲ 25.2
有	負債	465.6	466.9	▲ 1.3
自	資本比率	24.1%	25.5%	▲ 1.4%

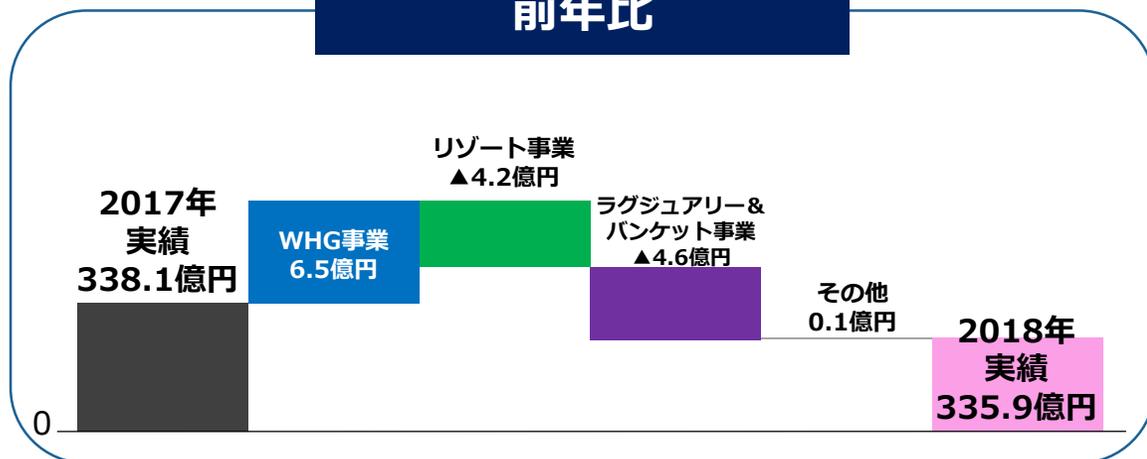
単位：億円		2018/12 第2Q実績	2017/12 第2Q実績	前年比
営	業キャッシュフロー	21.9	8.7	13.2
投	資キャッシュフロー	▲ 26.3	▲ 65.1	38.8
設	備投資額（キャッシュベース）	25.8	65.6	▲ 39.8

セグメント別上期売上高

FIT取込みが堅調に推移し、客室単価が上昇したWHG事業が業績を牽引

単位：億円		2018/12 第2Q実績	2017/12 第2Q実績	前年比	2018/12 第2Q予想	予想比
W	H G 事業	177.4	170.8	6.5	174.5	2.9
リ	ゾート事業	26.3	30.5	▲4.2	28.1	▲1.7
ラ	グジュアリー&バンケット事業	119.0	123.7	▲4.6	125.3	▲6.2
そ	の他	13.0	13.0	0.1	13.1	▲0.0
売	上高売合計	335.9	338.1	▲2.2	341.0	▲5.0

前年比



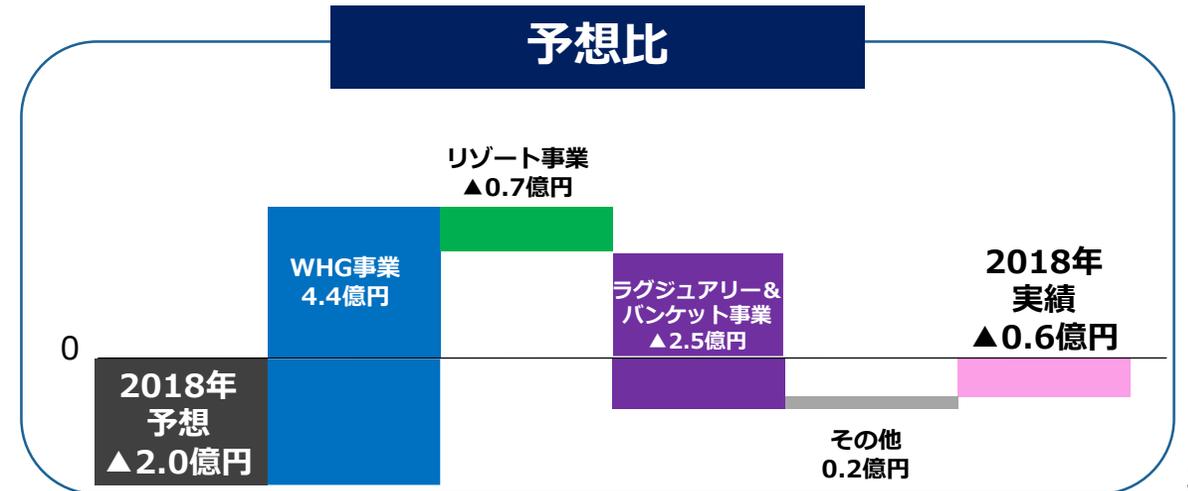
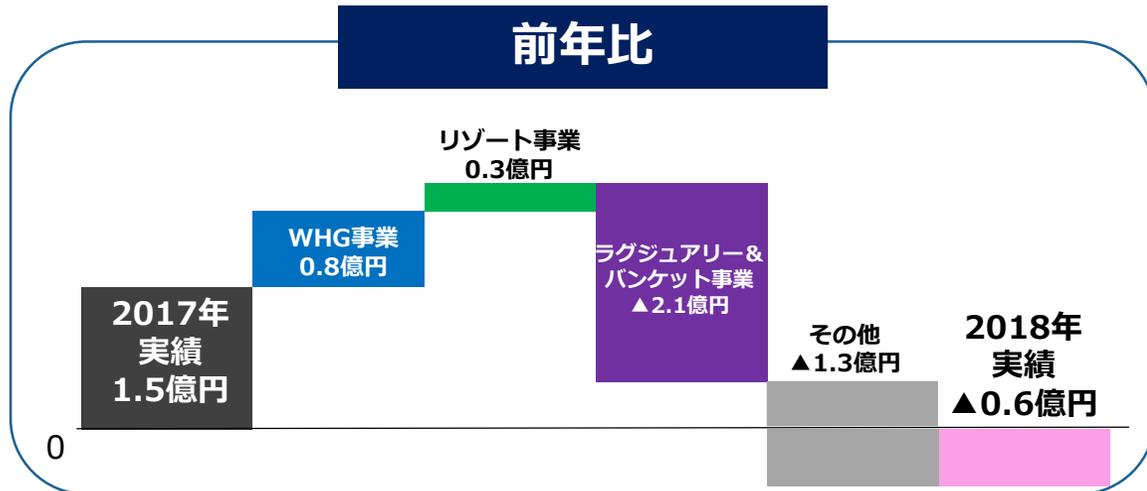
予想比



セグメント別上期営業利益

WHG事業が牽引し予想並の結果に

単位：億円	2018/12	2017/12	前年比	2018/12	予想比
	第2Q実績	第2Q実績		第2Q予想	
W H G 事業	11.1	10.3	0.8	6.7	4.4
リゾート事業	▲ 7.0	▲ 7.4	0.3	▲ 6.3	▲ 0.7
ラグジュアリー&バンケット事業	▲ 0.3	1.7	▲ 2.1	2.2	▲ 2.5
その他の	▲ 4.3	▲ 3.0	▲ 1.3	▲ 4.6	0.2
営業利益合計	▲ 0.6	1.5	▲ 2.2	▲ 2.0	1.3



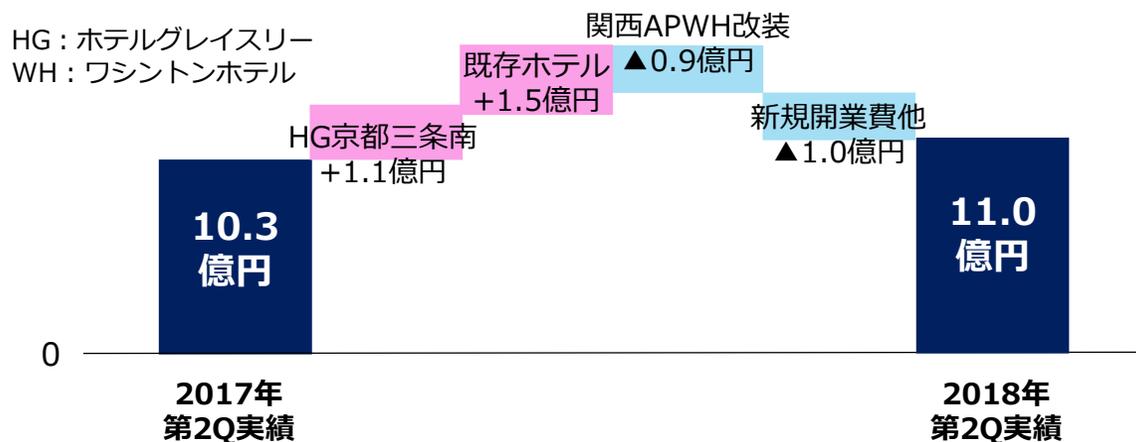
【Ⅱ】セグメント別上期状況

セグメント別状況（WHG事業）

FIT取込みが堅調に推移した事業所で客室単価上昇し予想比増収増益

単位：億円	2018/12 第2Q実績	2017/12 第2Q実績	前年比	2018/12 第2Q予想	予想比
	売上高	177.4	170.8	6.5	174.5
営業利益	11.1	10.3	0.8	6.7	4.4

◆ 営業利益 前年比増減要因 ◆



◆ 稼働率・客室単価 増減率 ◆

	客室単価		稼働率	
	前年比	予想比	前年比	予想比
合計	+2.0%	+0.6%	+0.9%	+0.9%
首都圏	+1.0%	+0.5%	+1.9%	+1.5%
地方	+4.1%	+0.5%	▲0.6%	▲0.1%

- インバウンドが堅調な新宿を中心に、地方においてもインバウンド分散化の流れを上手く取り込んだ事業所において、客室単価、稼働率が増加し、既存事業所で増収増益

セグメント別状況（リゾート事業）

箱根小涌園 天悠は顧客評価向上により稼働率が上昇

単位：億円	2018/12 第2Q実績	2017/12 第2Q実績	前年比	2018/12 第2Q予想	予想比
	売上高	26.3	30.5	▲ 4.2	28.1
営業利益	▲ 7.0	▲ 7.4	0.3	▲ 6.3	▲ 0.7

◆箱根小涌園の状況◆

- 箱根小涌園 天悠が通期稼働、減価償却費等負担前営業利益において箱根ホテル小涌園の営業終了分を補完
- 箱根小涌園 ユネッサンは、箱根ホテル小涌園営業終了の影響を想定以上に受けて集客不足となる

【箱根小涌園 天悠】

一人あたり宿泊単価		稼働率	
前年比	予想比	前年比	予想比
-	▲2.2%	-	+6.6%

- 顧客満足度向上を優先し、人材育成を強化
顧客評価・稼働率が上昇
- アジアだけでなく欧米豪からも F I T を集客

【箱根小涌園 ユネッサン】

利用人員		入場単価	
前年比	予想比	前年比	予想比
▲27.9%	▲25.8%	+5.0%	▲2.9%

- 飲食エリアの拡充・近隣施設との提携・F I T 誘客を実施
- 夏期に向けたセールスおよび安全衛生・接客力の向上に注力

セグメント別状況（ラグジュアリー&バンケット事業）

婚礼部門の人員減少が影響し前年比予想比ともに減収減益

単位：億円	2018/12 第2Q実績	2017/12 第2Q実績	前年比	2018/12 第2Q予想	予想比
	売上高	119.0	123.7	▲ 4.6	125.3
営業利益	▲ 0.3	1.7	▲ 2.1	2.2	▲ 2.5

【ラグジュアリー&バンケット事業 部門別売上高】

【婚礼・宴会部門】

(単位：億円)

部門	2018年 第2Q実績	前年比 カッコ内はアジュール竹芝を除く
宿泊	10.6	▲0.7 (0.2)
婚礼	52.8	▲1.1 (▲0.1)
宴会	26.8	▲0.9 (0.0)
料飲	19.5	▲1.3 (▲0.7)
その他	9.3	▲0.4 (▲0.3)
合計	119.0	▲4.6 (▲0.9)

- ▶ 婚礼人員は減少するも、和婚需要取込みで一人あたり単価が向上
- ▶ Share Clapping Fukuokaでは、新たな高単価客層獲得へ戦略を転換
- ▶ ホテル椿山荘東京では、昨年改装した大型宴会場を中心にMICE獲得施策を推進

	婚礼				宴会			
	人員		一人あたり単価		宴会人員		一人あたり単価	
	前年比	予想比	前年比	予想比	前年比	予想比	前年比	予想比
ホテル椿山荘東京	▲6.8%	▲7.9%	2.3%	1.4%	0.6%	▲2.4%	▲0.7%	▲0.2%
太閤園	▲4.3%	▲6.2%	4.7%	1.8%	▲2.4%	▲2.5%	3.7%	3.0%

	客室単価		稼働率	
	前年比	予想比	前年比	予想比
ホテル椿山荘東京	▲0.5%	▲0.1%	2.4%	▲1.0%

【宿泊部門】

- ▶ FITの誘致やリピーター化に取り組み、稼働率が向上

【Ⅲ】通期業績予想

通期予想数値（セグメント別）

単位：億円

	2017/12 通期実績	2018/12 第2Q実績	2018/12 通期予想	2/13発表 当初予想
WHG事業	売上高 356.0	177.4	378.2	369.4
	営業利益 28.7	11.1	31.0	25.3
リゾート事業	売上高 75.6	26.3	62.5	63.6
	営業利益 ▲ 6.8	▲ 7.0	▲ 4.5	▲ 3.7
ラグジュアリー& バンケット事業	売上高 247.4	119.0	250.8	258.3
	営業利益 4.4	▲ 0.3	4.5	9.2
その他および調整額	売上高 27.1	13.0	28.5	28.7
	営業利益 ▲ 6.3	▲ 4.3	▲ 8.0	▲ 7.8
合計	売上高 706.2	335.9	720.0	720.0
	営業利益 19.9	▲ 0.6	23.0	23.0

通期予想数値 (連結)

	2017/12 通期実績	2018/12 第2Q実績	2018/12 通期予想	2/13発表 当初予想
単位：億円				
売上高	706.2	335.9	720.0	720.0
営業利益	19.9	▲ 0.6	23.0	23.0
減価償却費等負担前営業利益	76.8	27.5	80.0	80.0
経常利益	20.4	▲ 0.2	23.0	23.0
親会社株主に帰属する当期純利益	16.7	▲ 0.3	13.0	13.0
設備投資額(キャッシュベース)	85.8	25.8	53.2	53.2
減価償却費	47.5	24.2	49.4	49.4

【IV】 下期セグメント別施策および現状について

セグメント別下期施策（W H G 事業）

単位：億円	2018/12			2018/12		
	下期予想	前年比	当初予想比	通期予想	前年比	当初予想比
売上高	200.7	15.5	5.8	378.2	22.1	8.8
営業利益	19.8	1.4	1.2	31.0	2.2	5.7

新規出店による事業規模拡大

【今後の新規開業】

- 8月31日 ホテルグレイスリーソウル開業（335室）
- 10月4日 ホテルグレイスリー浅草開業（125室）
- アクティブなミレニアル世代をターゲットにした新ブランドホテルを開業（2019年夏 浜松町、2020年初め 浅草）
- 2019年秋インドネシアにてサービス・アパートメント事業を開始
- 中計目標3,000室に対し、2021年に3,100室達成

競争力の強化

【CS向上とリピーター拡大】

- 国内予約サイトにおいて、ホテルグレイスリーブランドの評価が向上、CS向上施策を継続
- インバウンドを含めたメンバーズカード会員の再利用を促進するため、キャンペーンを強化

【新ブランドを見据えた生産性の向上への取組み】

- 新ブランドでの導入を見据え、AIの活用、業務フロー・システムの改修など、生産性の向上への取組みを開始
 - ・ AIチャットボット9ホテルにて試験導入
 - ・ AIレベニューマネジメントの試験導入
 - ・ 宿泊台帳の電子化やAIコンシェルジュの開発など

セグメント別下期施策（リゾート事業）

単位：億円	2018/12			2018/12		
	下期予想	前年比	当初予想比	通期予想	前年比	当初予想比
売上高	36.1	▲ 8.9	0.6	62.5	▲ 13.1	▲ 1.1
営業利益	2.5	2.0	▲ 0.0	▲ 4.5	2.3	▲ 0.8

箱根小涌園の収益力強化

【箱根小涌園 天悠】

- 上期に引き続き、顧客満足度向上に向けた取組みを実施
- リピーター化の促進を継続
メンバーズカード会員の取込みを強化
- 歴史的建築を利用したレストラン 貴賓館・迎賓館を活用した高付加価値商品やアクティビティプログラムの強化による単価向上を実施

【箱根小涌園 ユネッサン】

- アクティビティ新設による魅力向上
- 夏休みイベントの告知強化による集客促進
- 課題である平日の集客に向けた飲食エリアの拡充・物販の充実についての更なる告知強化およびF I Tへのセールス強化

箱根小涌園の再開発

- 「蓬菜園」開発計画の検討を継続

セグメント別下期施策（ラグジュアリー＆バンケット事業）

単位：億円	2018/12			2018/12		
	下期予想	前年比	当初予想比	通期予想	前年比	当初予想比
売上高	131.7	8.0	▲ 1.2	250.8	3.3	▲ 7.5
営業利益	4.8	2.2	▲ 2.1	4.5	0.0	▲ 4.7

婚礼部門 下期施策

【ホテル椿山荘東京】

- 庭園内神殿をフックにした和婚需要の取込みや宴会場リニューアルにより来年以降も含めた件数獲得を強化

【太閤園】

- 引続き和婚需要の取込み強化
- 歴史ある洋館オペラ・ドメーヌ高麗橋との相乗効果により新規来館、成約率を向上

【Share Clapping Fukuoka】

- 高単価客層獲得への転換を確実に推進

ホテル椿山荘東京

【宴会部門】

- 昨年改装した大宴会場がフル稼働、年内の国内MICE案件を着実に取込む
- 更なる海外MICE案件獲得に向け、セールス体制を強化、海外商談会参加等により認知度を向上

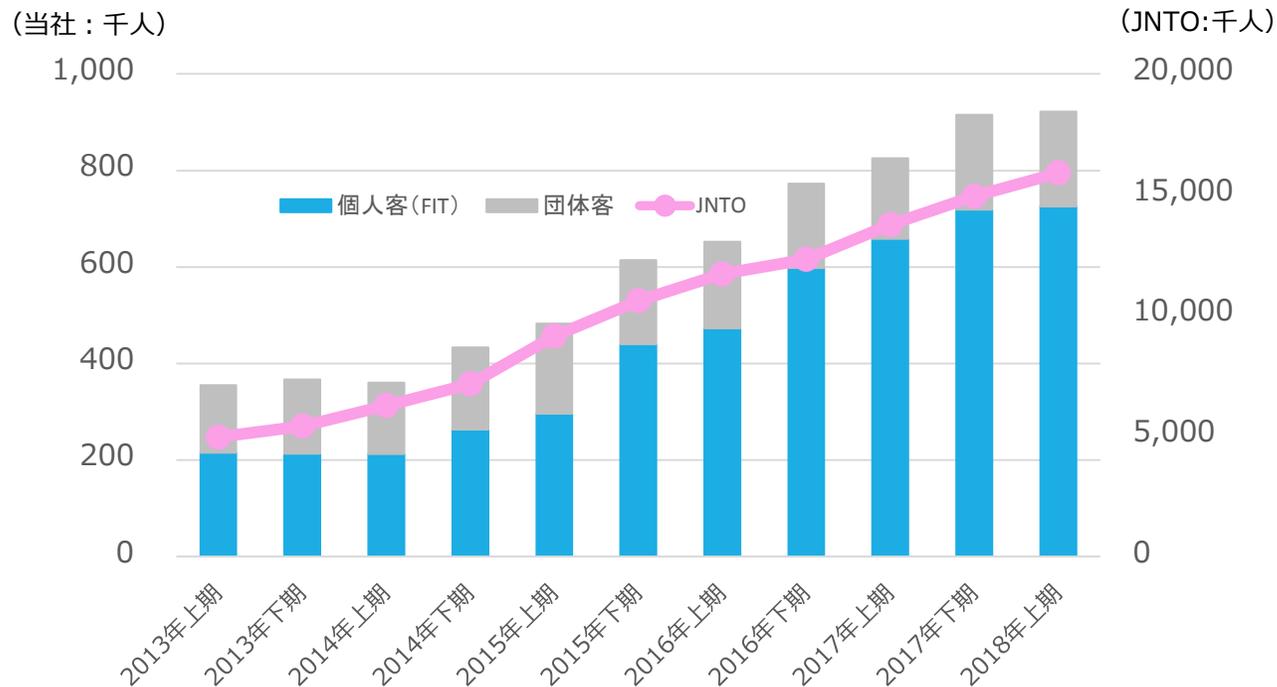
【宿泊部門】

- 客室やスパの改装によりハード面の品質、競争力を向上
- スタッフ教育を継続
- Preferred Hotels & Resortsのネットワークなどを活用し、国内外の富裕層を獲得

インバウンドの当社状況と施策

個人客（FIT）の誘客を強化

◆当社グループインバウンド延べ宿泊者推移◆



- 2018年上期は前年比11.8%増加、約92万人が宿泊
インバウンド比率はグループ全体で約45%
春節期間をはじめ、FITの利用が伸びる

◆インバウンド誘客、リピーター獲得施策◆

【商談会・イベントでの販促】

- 訪日有望都市「広州」にて、5月に商談会を実施。
12月には、富裕層向けのイベントを上海にて開催予定
- 「Preferred Hotels & Resorts」が主催する
商談会への出展や世界40都市に展開するセールス&
マーケティングオフィスを活用



【リピーター獲得施策】

- WHGホテルズにてインバウンドのメンバーズカード
会員入会を強化
(2018年6月末累計会員数48万人の内、
インバウンド会員数は約7.5万人)

ニーズの多様化に対応する新しい取り組み

グランピング事業

【藤乃煌 富士御殿場】

- 2018年4月27日開業
- 独立型キャビン20棟で構成
- アウトドア空間でホテルのサービスと快適性を提供



【Nordisk Village Goto Islands】

- 2018年9月27日開業予定
- 長崎県五島列島の福江島に位置し、世界遺産に登録された「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」を巡る旅の拠点としても最適
- デンマークのアウトドアグッズブランド「ノルディスク社」と提携し、アジア初出店となる



ハラール食対応レストラン事業

【和食 折紙 浅草】

- 2018年7月25日開業
- 浅草駅から徒歩2分の好立地
- 訪日ムスリム旅行者が安心して食事を楽しむことができるハラール食対応の和食レストラン
- ハラール認証済みの和牛・国産牛を使用した本格的な和食を提供
- 店内にはウドウ（手・足洗い場）を備えた礼拝室を設置



会社概要

会社概要

資本金	12,081百万円
決算月	12月
上場取引所	東京証券取引所市場第一部
証券コード	9722
単元株式	100株
発行済株式数	122,074千株
株主数	20,340名
主な営業種目	ホテル・旅館業・飲食店業他
従業員数	1,529名 (期中平均有期雇用者数3,127名)

大株主 (2018年6月30日現在)

株主名	所有株式数 (千株)	持株比率 (%)
DOWAホールディングス株式会社	3,814	31.81
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	303	2.53
明治安田生命保険相互会社	300	2.50
日本生命保険相互会社	218	1.82
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	217	1.81
清水建設株式会社	184	1.53
アサヒビール株式会社	181	1.51
株式会社みずほ銀行	180	1.50
株式会社三菱UFJ銀行	180	1.50
サッポロビール株式会社	147	1.23

※自己株式 219千株

所有株式数は千株未満を切り捨て表示

持株比率の算定は、発行済株式の総数から自己株式219千株を除き、
小数点第3位以下は切り捨てて表示

施設一覧

(2018年8月7日現在)

WHG事業グループ

<<ホテル【客室：12,313室（開業予定+1,561室）>>

藤田観光ワシントンホテル旭川
(2018年9月30日営業終了)
仙台ワシントンホテル
浦和ワシントンホテル
秋葉原ワシントンホテル
新宿ワシントンホテル 本館
東京ベイ有明ワシントンホテル
横浜桜木町ワシントンホテル
横浜伊勢佐木町ワシントンホテル
関西エアポートワシントンホテル
広島ワシントンホテル
キャナルシティ・福岡ワシントンホテル
長崎ワシントンホテル

いわきワシントンホテル (MC)
新宿ワシントンホテル 新館 (MC)
千葉ワシントンホテル (MC)

青森ワシントンホテル (FC)
八戸ワシントンホテル (FC)
山形七日町ワシントンホテル (FC)
山形駅西口ワシントンホテル (FC)
会津若松ワシントンホテル (FC)
郡山ワシントンホテル (FC)
燕三条ワシントンホテル (FC)
立川ワシントンホテル (FC)
宝塚ワシントンホテル (FC)
佐世保ワシントンホテル (FC)
木更津ワシントンホテル (FC)

ホテルフジタ福井
ホテルフジタ奈良

ホテルグレイスリー札幌
ホテルグレイスリー新宿
ホテルグレイスリー銀座
ホテルグレイスリー田町
ホテルグレイスリー那覇
ホテルグレイスリー京都三条 (北館・南館)

ホテルグレイスリーソウル (2018年8月31日開業予定)
ホテルグレイスリー浅草 (2018年10月4日開業予定)
ホテルグレイスリー大阪なんば (2019年夏開業予定)
浜松町 新ブランドホテル計画 (2019年夏開業予定)
インドネシア・ジャカルタ東部工業団地
サービス・アパートメント (仮称) (2019年秋開業予定)
浅草 新ブランドホテル計画 (2020年初め開業予定)
ホテルグレイスリー台北 (2021年開業予定)

新規事業

<<ホテル【客室：48室】>>

藤乃煌 富士御殿場
Nordisk Village Goto Islands (2018年9月27日開業予定)
柏樹閣 (はくじゅかん) (2019年秋開業予定)

<<レストラン>>

和食 折紙 浅草

会員制リゾートホテル

<<ホテル【客室：460室】>>

ウイスタリアンライフクラブヴェルデの森
ウイスタリアンライフクラブ箱根
ウイスタリアンライフクラブ熱海
ウイスタリアンライフクラブ宇佐美
ウイスタリアンライフクラブ鳥羽
ウイスタリアンライフクラブ野尻湖
ウイスタリアンライフクラブプロミネント車山高原

海外現地法人・駐在員事務所

上海 台北 ジャカルタ
バンコク ヤンゴン

リゾート事業グループ

<<ホテル【客室：361室】>>

箱根小涌園 天悠 (てんゆう)
箱根小涌園 美山楓林 (みやまふうりん)
伊東小涌園
伊東 緑涌 (りよくゆう)
由布院 緑涌 (りよくゆう)

ホテルやまなみ (MC)
十和田ホテル (MC)
湯河原温泉ちとせ (MC)
グリーンパル湯河原 (MC)

<< レストラン >>

箱根小涌園 蕎麦 貴賓館
箱根小涌園 鉄板焼・しゃぶしゃぶ 迎賓館
レストランあかしあ亭

<< レジャー >>

箱根小涌園ユネッサン
箱根小涌園森の湯
下田海中水族館

ラグジュアリー&バンケット事業グループ

<<ホテル【客室：267室】>>

ホテル椿山荘東京

<< 婚礼 >>
太閤園
桜苑
The South Harbor Resort
ルメルシェ元宇品
マリーエイド
マリコレ ウェディングリゾート
鞘ヶ谷ガーデン アグラス
オペラ・ドメーヌ高麗橋

<< レストラン >>

シビックスカイレ스토랑椿山荘
割烹日本料理 光琳 (こうりん)

東京大学 伊藤国際学術研究センター内レストラン (MC)
明治大学 紫紺館 フォレスタ椿山荘 (MC)
エフエム東京 JET STREAM (MC)
エフエム東京 CORNET (MC)

<< レジャー >>

カメラアヒルズカントリークラブ

IR担当部門 （お問合せ先）

藤田観光株式会社 企画グループ広報担当

藤石 ・ 吉永 ・ 北原 ・ 塩澤

TEL : 03-5981-7703

Mail : h-koho@fujita-kanko.co.jp

注意事項 :

当資料は、藤田観光グループの業績および今後の経営戦略に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資勧誘を目的としたものではありません。また、注記を行っている場合を除き、2018年6月30日現在のデータに基づいて作成しております。

尚、当資料に掲載された予測等は作成時点での当社の判断であり、経営環境の変動により今後変更される可能性がありますのでご了承ください。

当資料の転載はご遠慮ください。